

---

MAKING THE IMAGE INTELLIGENT

---



# 個人投資家向けIRセミナー

## 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル

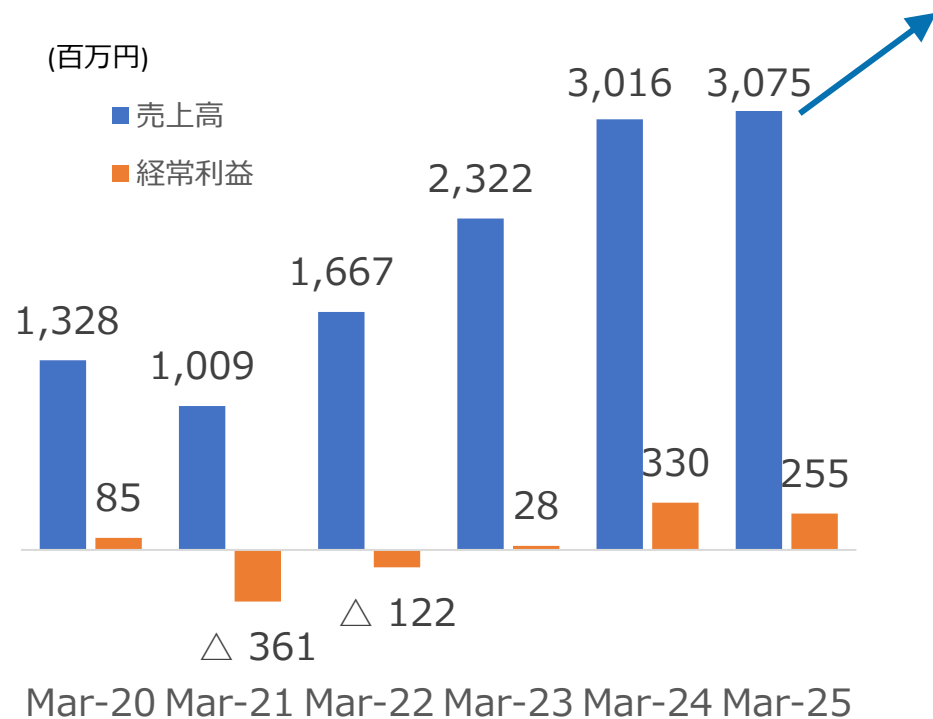
2025年2月15日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

- **国内唯一のGPU技術保有企業**としてグラフィックスGPUチップを開発・販売
- 画像コンピューティング及びAI分野において、**アルゴリズム・ソフトウェアからハードウェア**、並びに**エッジからクラウド**に亘る一貫した製品・サービスを提供

会社名	株式会社デジタルメディアプロフェッショナル（DMP）
設立	2002年7月 <small>（2011年6月東証マザーズ上場, 2022年4月東証グロース移行）</small>
所在地	東京都中野区
代表者	代表取締役会長兼社長CEO 山本 達夫
資本金	1,838百万円
連結従業員数	65 名（2024年3月）
業績	売上高：30億16百万円 経常利益：3億28百万円(2024年3月期)
連結子会社	Digital Media Professionals Vietnam Company Limited

## 当社業績※推移



- ・ 上場時のゲーム機向けを中心としたGPU IP事業から、アミューズメント向けLSI開発・販売、近年はAI事業に注力
- ・ 2024年3月期は主にアミューズメント分野、製品事業の伸長により、大幅な業績向上
- ・ 2025年3月期に新たな事業として、次世代エッジAI推論チップの開発に着手。長期的な成長エンジンに

コロナ禍での落ち込みはあったものの、次世代アミューズメントLSI業績貢献。AI事業に注力

次世代エッジAI推論チップ  
販売による成長加速

※ 2020年3月期までは個別業績実績、2021年3月期以降は連結業績実績

# Making the Image Intelligent

## 画像を智能化する

"To create innovative products and services that harness the power of image intelligence to solve real-world problems and drive value for our stakeholders."

画像インテリジェンスの力で現実世界の問題を解決し、ステークホルダーに価値をもたらす革新的な製品とサービスを創造する





# 個人投資家向けIRセミナー 画像の知能化 - 現実世界の問題解決



GPU技術基盤をベースにAI、ロボティクスに事業を拡大  
主力半導体ビジネスを成長するエッジAI向けに展開

## IPライセンス (2006-)



任天堂3DS

GPU IP

## ファブレス半導体 (2018-)



アミューズメントチップ

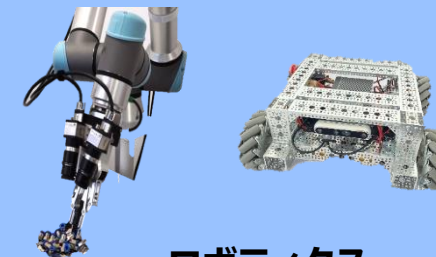


エッジAI  
推論チップ（開発中）

## AI (2016-)



セーフティー  
(ADAS/DMS)



ロボティクス

顧客製品出荷実績約 2 億台

AI IPライセンス開始

創業 (2002年7月)

東証マザーズIPO (2011年6月)

2002

2004

2006

2008

2010

2012

2014

2016

2018

2020

2022

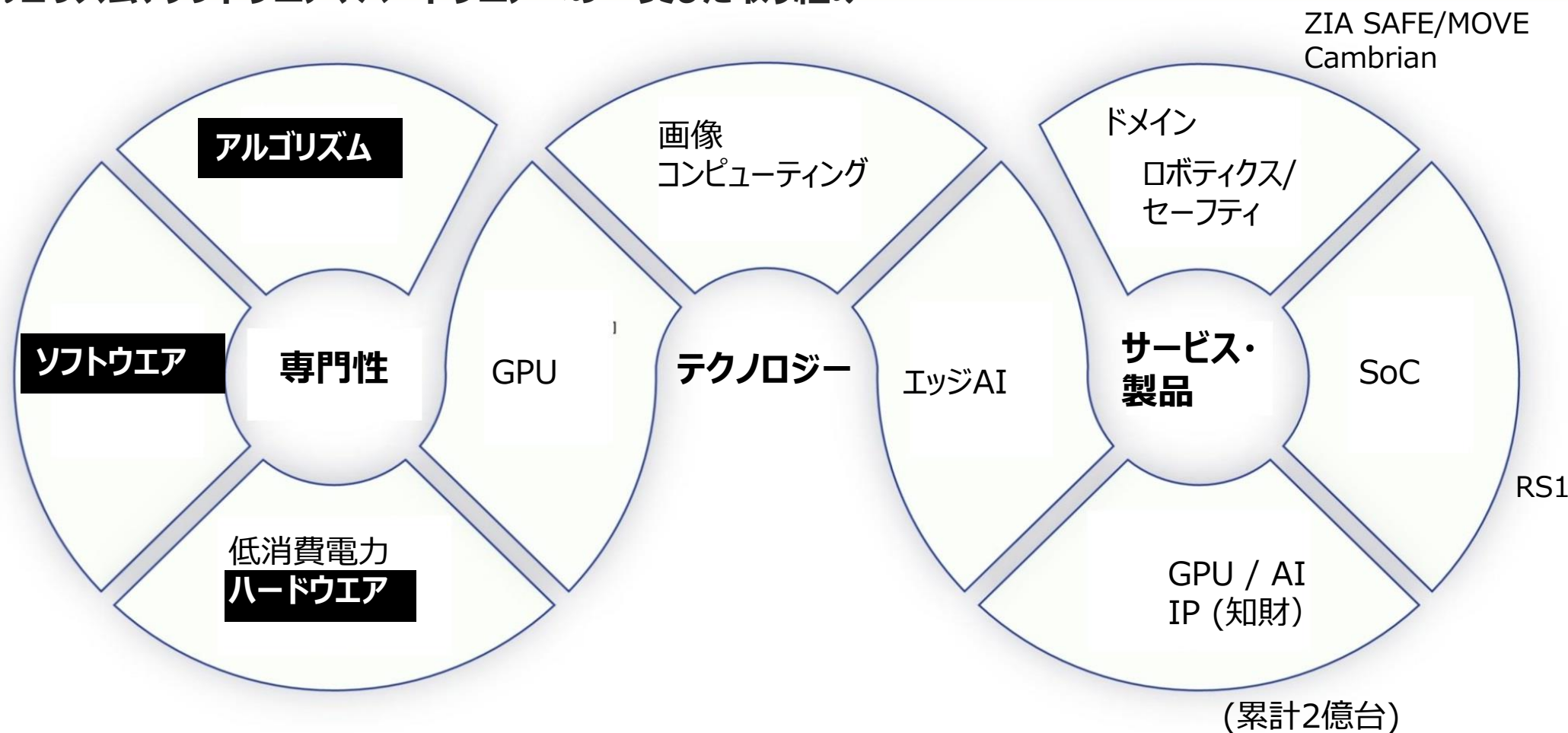
2024

2025



## ドメイン最適化を可能にする専門性とテクノロジー

アルゴリズム、ソフトウェア、ハードウェアへの一貫した取り組み



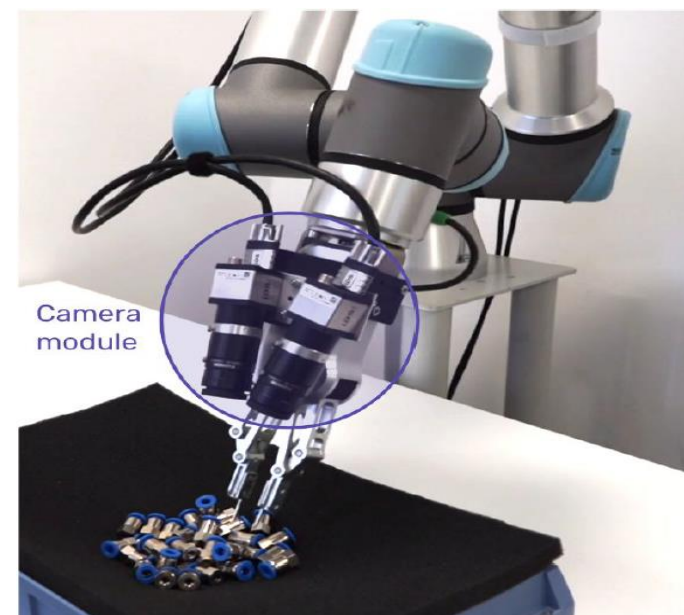
## ファブレス半導体事業

RS1アミューズメント向けGPUチップ



## ロボティクス事業

Cambrian Vision AIピッキング システム



(日本における Cambrian製品の総代理店)



## 自社製GPUを使い業界初リアルタイム3Dエンジンと高性能・高圧縮動画エンジンをワンチップ化



ZEEGの業界標準筐体に採用され、パチスロ市場シェアナンバーワン※（当社調べ）



任天堂 3DSに採用されたDMP GPU  
アーキテクチャーにより低消費電力・高性能・  
高画質描画を実現



出所：ZEEGウェブサイト

協働・産業ロボットに装着し、ピッキングなど高難度の作業を可能にする高性能AIビジョンシステム

**Cambrian  
vision system**

半透明や光沢のあるワーク  
を高速で認識



**課題：** 現在のロボットは複雑でダイナミックな作業をこなすことが  
できず、**900万人※**が製造業の反復作業を手で行っている



## 市場機会

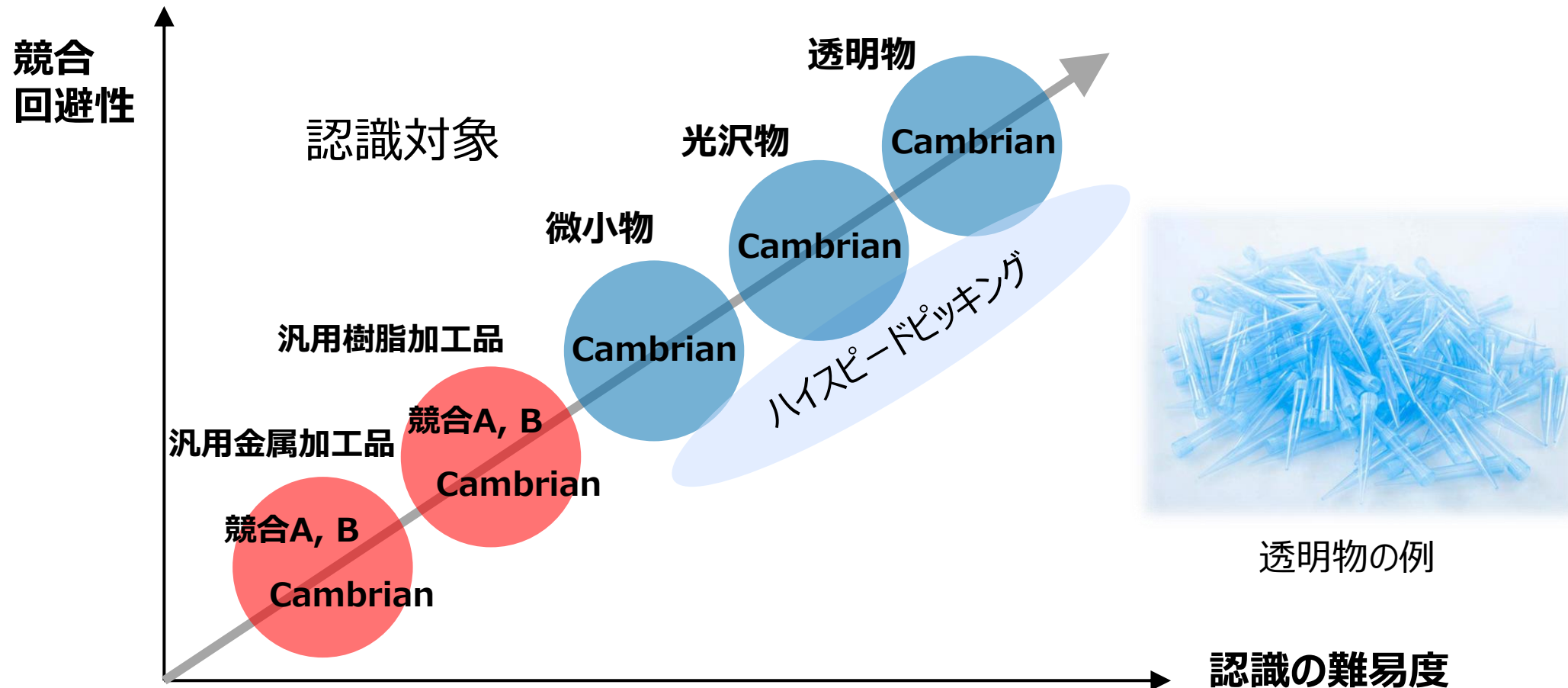
**\$90B/year※**

**解決策：** Cambrian Vision Systemはビジョン技術とAIにより  
人間を単純作業から解放し、より価値の高い仕事に就くこと  
を可能にする

※ : Cambrian Robotics社推定



## 透明物等の高難度ピックアップで競合他社に対し圧倒的優位性を確立

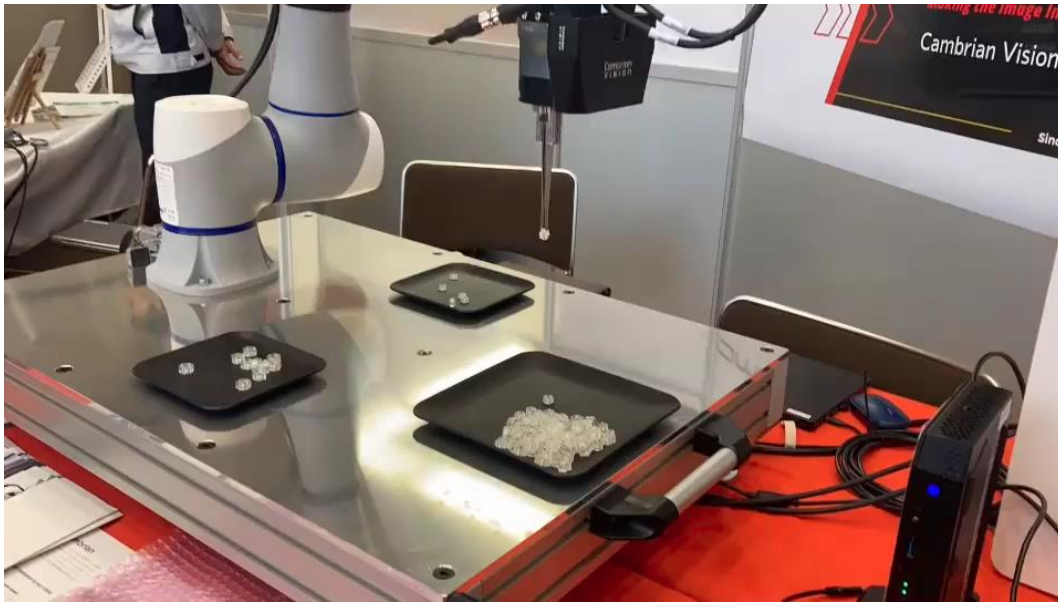


## 様々な場面で利用が進む

- ピック&プレース
- ケーブルハンドリング
- 検査
- 組み立て
- マシンメンテナンス



## 透明物ピックアップ

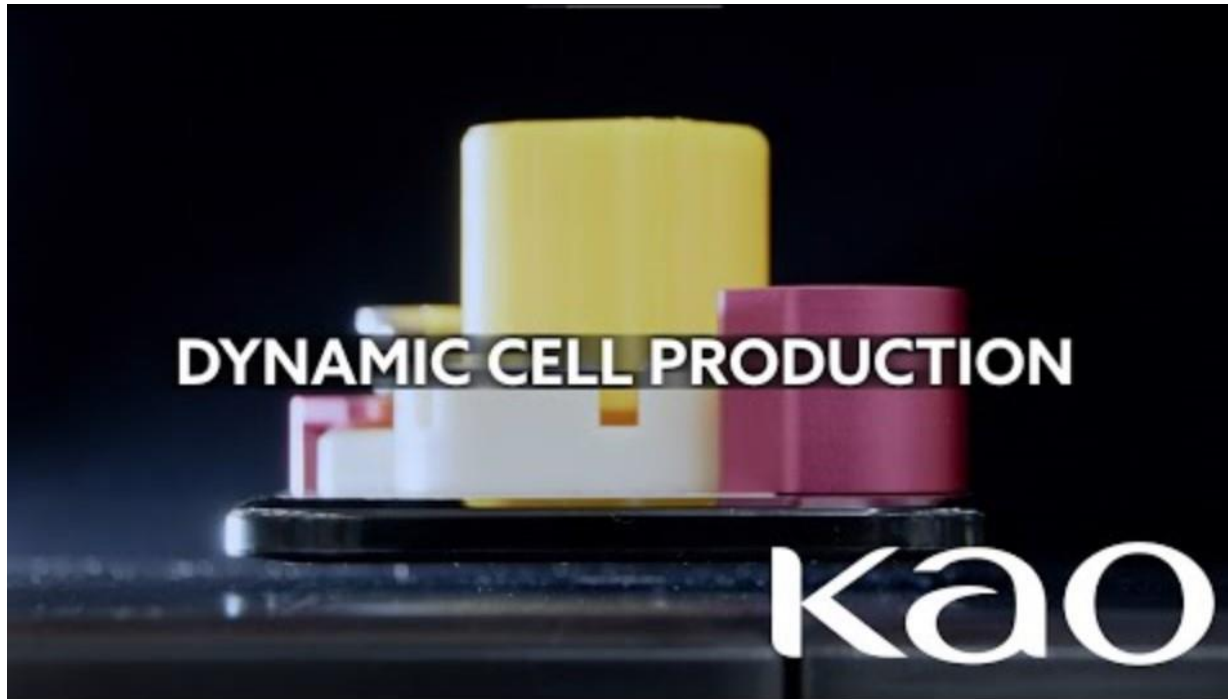


## ケーブルハンドリング





## 稼働例：花王小田原工場の動的セル生産システム



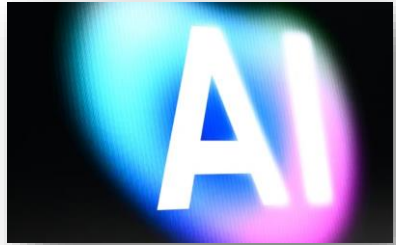
複数の製品タイプを同時に生産できる柔軟で効率的な瓶の供給プロセスを実現

精密な識別と位置決めによる

- 製品切り替え時間 60%削減
- 生産速度の向上
- 製品の品質向上
- 廃棄物削減

<https://youtu.be/pYOgH94E6FY?si=Zu0Y2TX8sc1PWSVn>

## AIプロセッサ



### AI推論プロセッサ

- A3000V2

民生機器から産業機器まで  
幅広いアプリケーションで採用

## GPU



(Olympus 2022 OM-1 Screenshot)

### OpenGL ES2.0/3.0

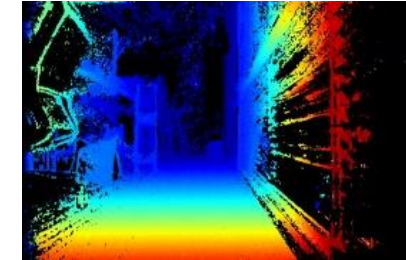
- M3000 /ant300

### OpenVG1.1

- K3000/ant200

累積約2億台を出荷

## Camera



### ステレオビジョン

- ZIA SV

2つのカメラを使って距離計測

3シリーズのIPをラインアップ  
お客様のニーズに応じ柔軟なカスタマイズに対応

## 顧客製品例



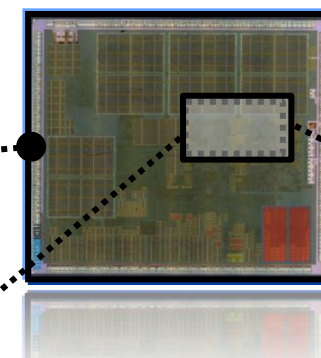
**SoC (System on Chip): システムを集積したチップ**  
**IP(Intellectual Properties) : 知的財産**

**ビジネスモデル** : DMPはIPの対価としてライセンス料及び  
製品出荷量に応じたロイヤリティーを受け取る

## メイン基板



## SoC内部のシリコン



## GPU/AI IP



DMP

画面描画やAI機能を受け持つ部分  
DMPがIP(回路図、ソフトウェア)を提供



## HISENSE/REGZAテレビなどハイボリュームコンシューマ製品に採用される 高度なAI機能をローカル(エッジ)で実現



DMP AIプロセッサーDV720がレグザの新プロセッサーZRαに採用  
リアルタイムでの高ビット精度の信号処理と最新の超解像を実現



シーンの遠近の判別によるフォーカス



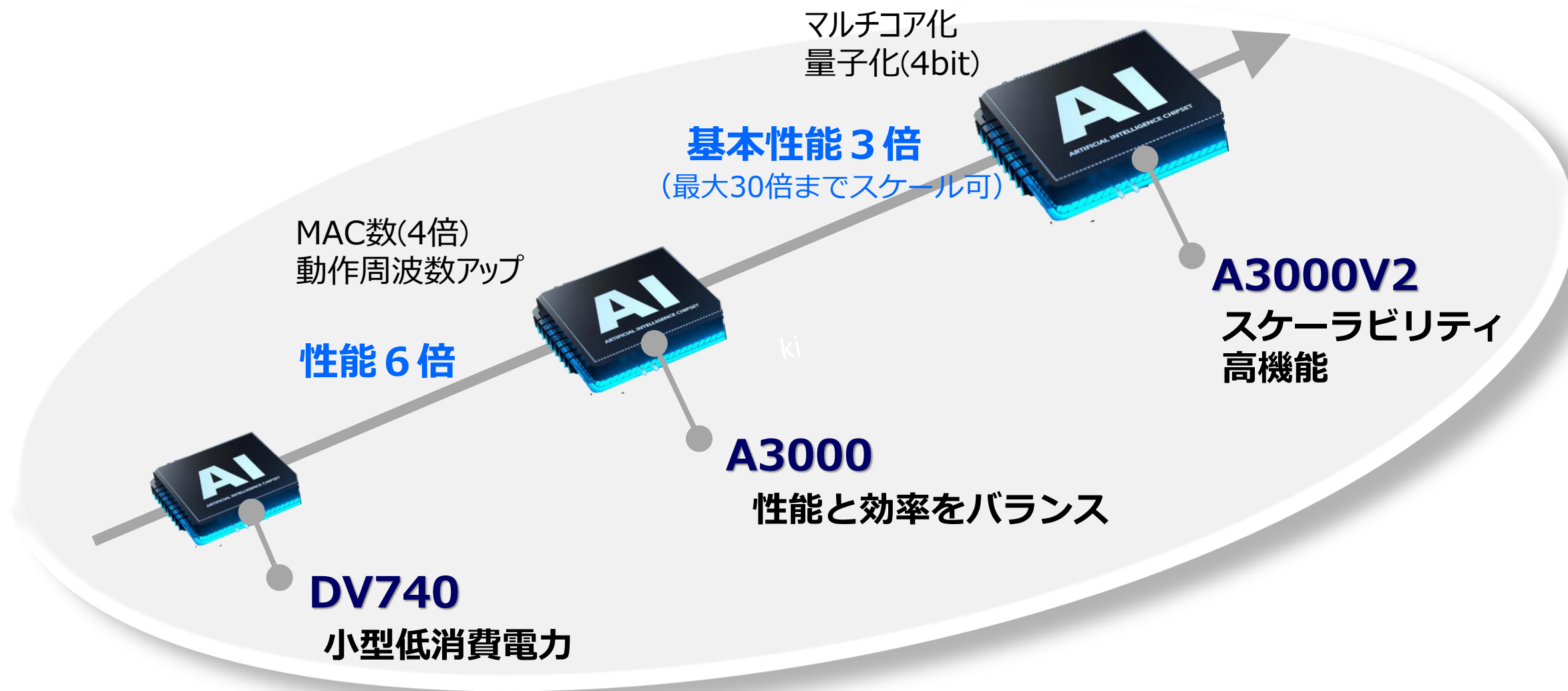
ネット帯域に対応した画像エンハンス



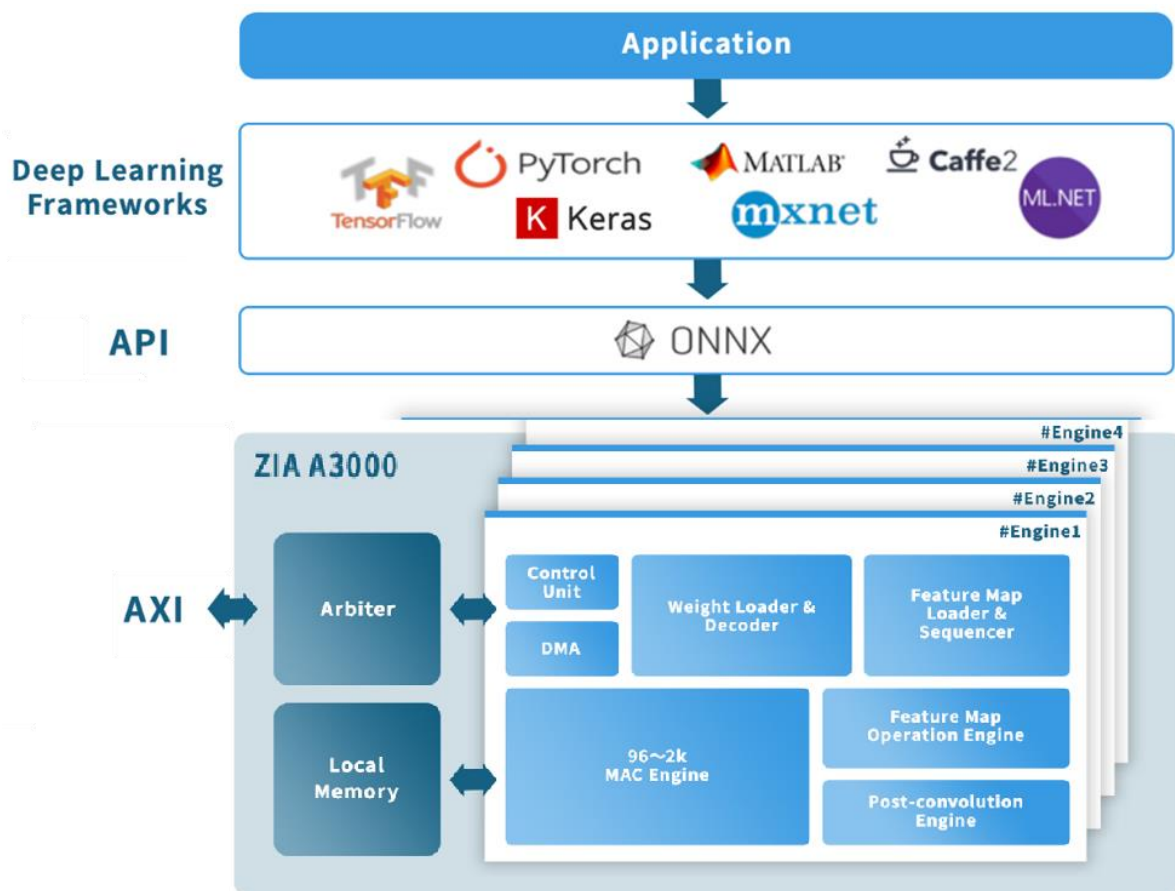
美肌



ノイズ低減



## スケーラブル、使いやすさと機能・性能・効率のバランス



スケーラブルなMAC数とマルチコア構成による拡張性  
2 - 40TOPS - DV740の約30倍の性能実現

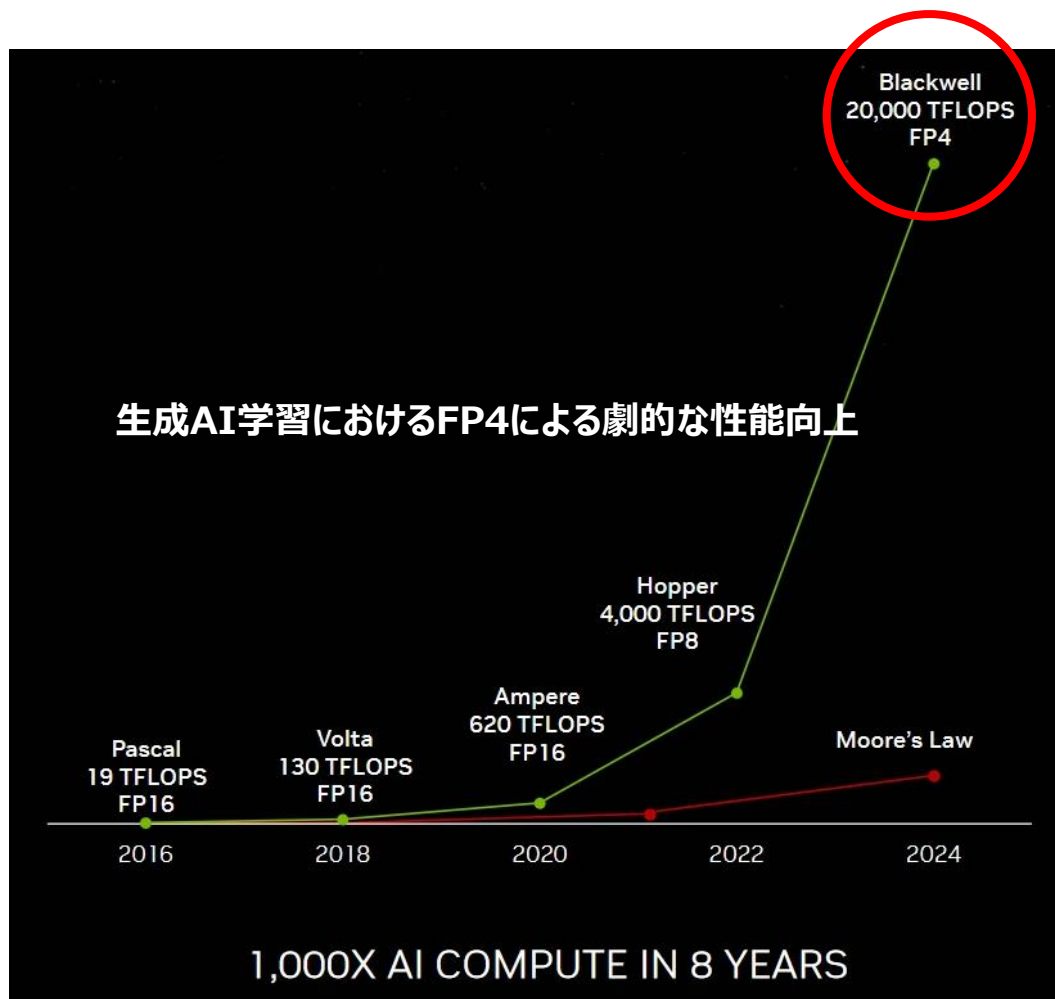
幅広いデータフォーマットサポートによる量子化・混合  
精度による性能の最適化 (FP16/INT8/INT4/FP4)

PyTorch, TensorFlowのサポートとONNXサポート  
レイヤー増加による幅広いモデルへの対応

ハードウェア加速による高速推論処理、アクティブ  
パワーマネージメントにより高速、低消費電力処理

豊富なサンプルソースコード、プロファイラツール整備  
により使いやすさを向上





出典：2024 Nvidia GTC Conference

Nvidia の最新AIプロセッサBlackwell  
で採用されたFP4 (※1)を業界初(※2)エッジ  
AI推論プロセッサに実装

- 処理性能の大幅な向上
- メモリー帯域や電力を抑えながら高速推論実現
- モデルサイズを大幅縮小
- 最適化技術により高い精度を維持

※1：4ビット浮動小数点演算

※2：当社調べ

## 幅広いドメインで顧客のユースケースに最適化して提供

### ドローン

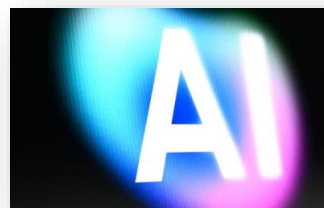
- 空中ドローン
- 水中ドローン

### オートモティブ

- 高度運転支援システム
- ドライバーモニタリング

### 高性能AIカメラシステム

- 監視・防犯カメラ
- スマートシティ
- スマートリテイル



### A3000V2 AI推論プロセッサー

### コンシューマ

- 家電製品
- AR/VRヘッドセット
- スマートホームデバイス

### ロボティクス

- 産業ロボット
- サービスロボット
- 自律走行ロボット

# Z:A<sup>TM</sup> MOVE

自律運転向け統合ソフトウェア

# Z:A<sup>TM</sup> SAFE/ Z:A<sup>TM</sup> Cloud SAFE

安全運転支援向け ソフトウェアプラットフォーム



## 特徴

- アプリケーションに必要な機能ビルディングブロックとサービスをパッケージ化
- 統合ソフトウェアプラットフォームを使った顧客システム構築サポート
- 開発費、ライセンス、サブスクリプションの組み合わせによる柔軟なビジネスモデル

### ZIA SAFE / Cloud SAFE: 安全運転支援向け統合ソフトウェアプラットフォーム

ドライバーモニタリング、ヒヤリハット解析等安全運転支援システムをサポートする機能

### ZIA MOVE: ロボティックス自律運転統合ソフトウェアプラットフォーム

Visual SLAMベースの認知、自己位置推定から判断、制御まで自律運転フルパイプライン

## 車載カメラの映像を使った安全支援システム向けのソフトウェア開発プラットフォーム



## ADAS(安全運転支援)とDMS(ドライバーモニタリング)をサポート

### ZIA™ SAFE機能紹介 (DMS)

#### 居眠り



閉眼率から居眠りを検知し、警報します。

#### わき見



顔の向きや速度情報からわき見を検知し警報します。

#### 片手運転



腕を検知しハンドルとの位置関係から片手運転を検知し警報します。

#### スマホ通話



スマホと顔を検知してスマホと顔の位置関係からスマホ通話を検知し警報します。

#### スマホ操作



手とスマホを検知してスマホと手の位置関係からスマホ操作を検知し警報します。

#### 顔認証



顔の特徴量から顔認証を行いドライバーの個人認証を行います。

### ZIA™ SAFE機能紹介 (ADAS)

#### 車両接近



前方車両との衝突予想時間を推論し警報します。

#### 車線逸脱



白線を検知し、自車両の走行位置を推論し車線逸脱時に警報します。

#### 発進遅れ



前方車両を検知し、前方車両出発時に停止している場合に警報します。

#### 信号無視



赤信号を検知し赤信号無視時に警報します。

#### 標識無視



一方通行や車両進入禁止の標識を認識して違反時に警報します。

#### ヒヤリハット解析



車載機の映像からどのような危険なシーンかの判定を行います。

cloud  
推奨



## 採用事例

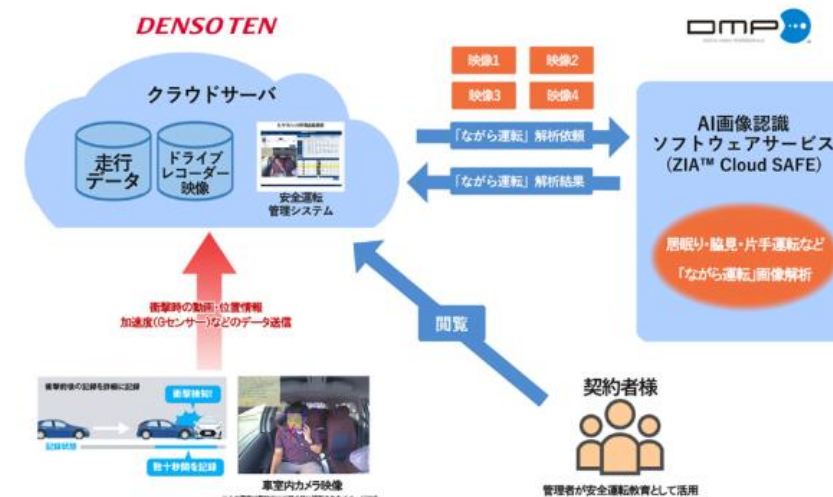
### ● JVCケンウッド様

JVCケンウッド様が提供するテレマティクスサービス向け通信ドライブレコーダー(製品型番STZ-DR00)に「ZIA™ SAFE」が採用され、運転支援やドライバーモニタリング等の機能の実現に貢献しています。



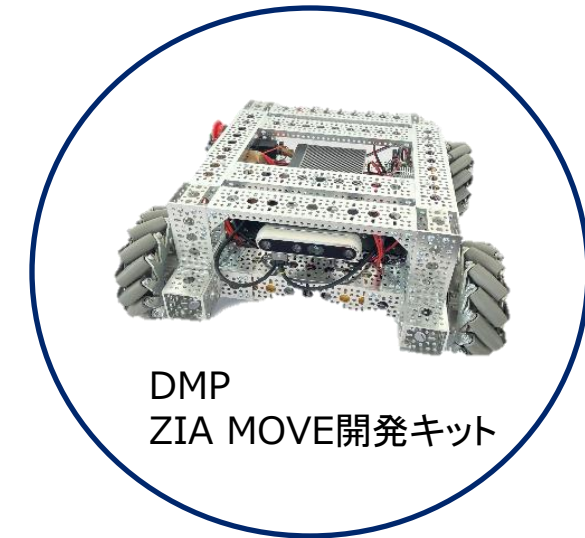
### ● デンソーテン様

デンソーテン様が提供する通信型ドライブレコーダー「製品型番G500Lite」に「ZIA™ Cloud SAFE」が活用され、ドライバーの脇見、スマートフォン操作による片手運転などの「ながら運転」や「居眠り運転」行動といったドライバーモニタリング機能の実現に貢献しています。





## Visual SLAM技術を内包した自律運転向け統合ソフトウェアプラットフォーム



2024年度 10ライセンス以上

### 特 長

ROSインターフェースをサポートし、  
モジュールアーキテクチャによりお客様の使用用途に応じて  
コンフィギュラブル且つ高い機能拡張性を確保しています。

■ 自動、自律運転を実現する機能を完備

■ ROS2ベースのモジュールアーキテクチャで構成

## アミューズメント事業に続く長期的な事業基盤・成長エンジンとなるエッジAI推論チップを開発中

### 市場機会

- エッジAI市場は年平均成長率25%で2032年に700億ドル規模(出典:Global Market Insights)
- IoT普及、プライバシー保護、低遅延ニーズが追い風

### 競争優位性

- DMPのAIプロセッサ技術と戦略パートナーである台湾iCatchの画像処理技術の統合により、低消費電力、高性能、高いセキュリティ要件を実現
- エッジAI推論チップとしては世界初のFP4対応（2025年2月現在、当社調べ）となり、画期的な演算効率と処理性能を実現
- 短期間・低コストの開発によるAIモデル進化・陳腐化対応
- グローバルサポート体制、長期安定供給体制を確立

### 事業見通し

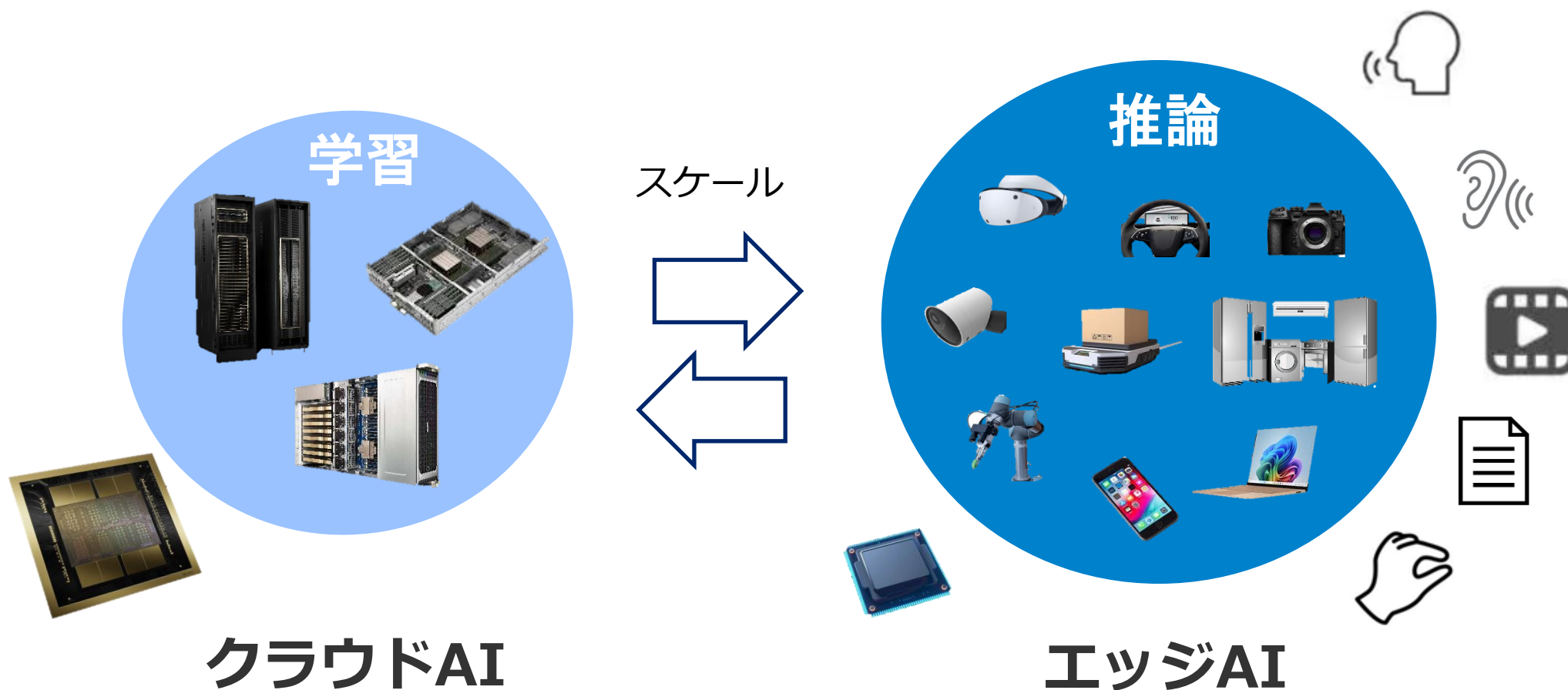
- 2026年3月期から量産開始、2026年1月販売開始予定
- 国内顧客の採用決定、顧客の量産システム開発をサポート中
- モビリティ、ロボティクス、スマートカメラ、スマートシティ、スマートファクトリー等の分野における幅広い顧客獲得、iCatchとのパートナーシップによる海外需要獲得を目指す



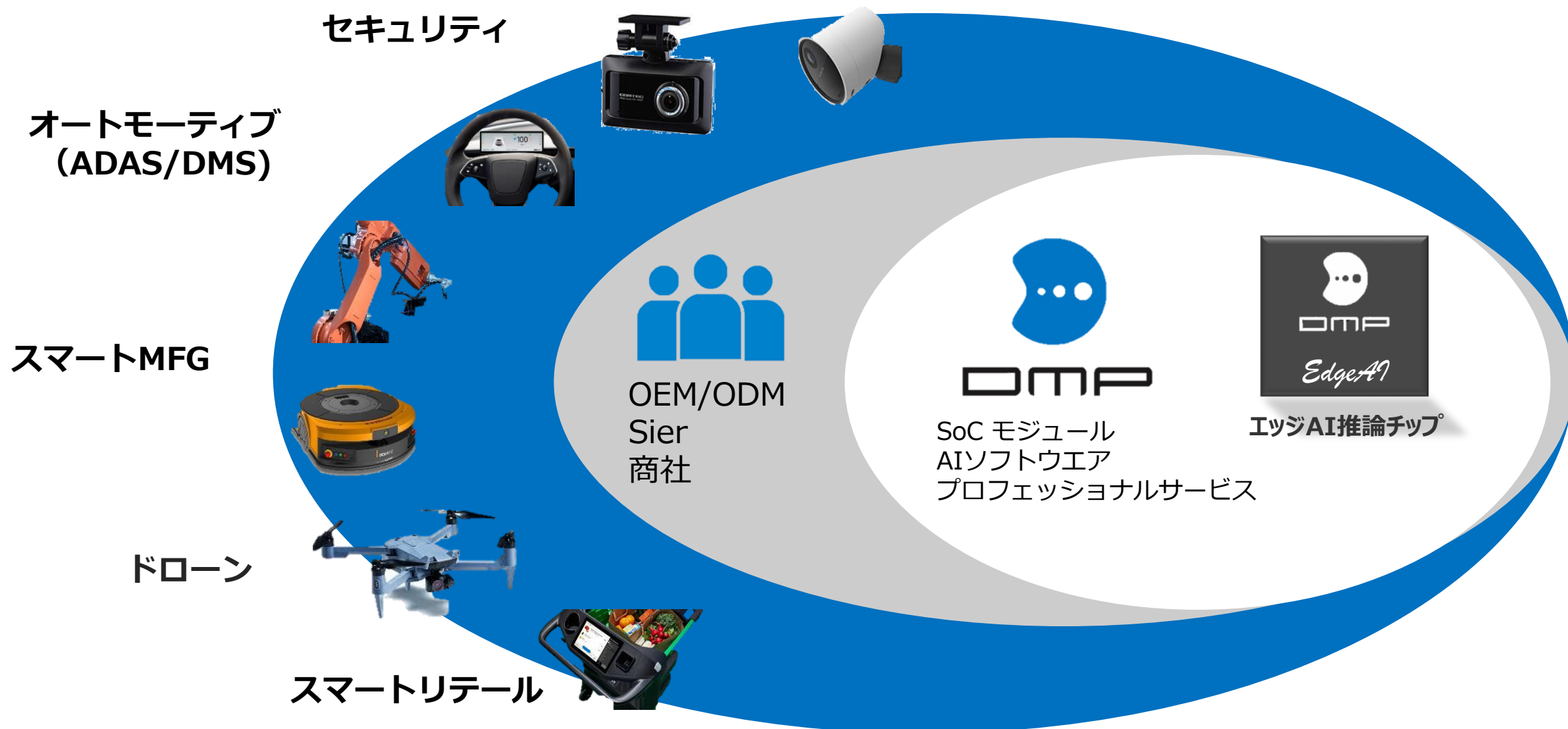
**DMP**  
**エッジAI推論チップ**



一度学習されたモデルは、多岐にわたる分野の推論で繰り返し様々な形態（マルチモーダル）で利用される



- リアルタイム性 (ADAS、ロボット制御、異常検知)
- 低い通信コスト (製造ライン、監視カメラ)
- プライバシーとセキュリティ (医療、軍事)
- スケーラビリティ (製造ライン、IoTデバイス)
- オフライン環境 (ドローン、ロボット、IoTデバイス)







## ドローンを使ったインフラの保守・点検の例

AIを使いリアルタイムで画像等を解析し欠陥を検出

大量の撮影データのなかから異常が検知されたデータのみを抽出することで通信量を大幅に抑えることが可能

## Making the Image Intelligentのパーパスのもとビジネスを加速

アミューズメント顧客ベース拡大、遊技機周辺ビジネス取り込み等により、中期的には安定成長、長期的にも安定収益基盤を確保

半導体関連投資を強化し、エッジAI推論チップをアミューズメント事業に続く長期的な事業基盤・成長エンジンとする

生成AIなど最先端技術への取り組みで開発を加速させるとともに、製品の競争力を強化

Cambrian Vision Systemに加え、シナジー効果のある技術・製品を投入、中期的に垂直立ち上げを図る

ZIA MOVE/ZIA SAFE プラットフォームビジネスの推進